イントラネットミドルウェア“INTRACENTER”

虎渡昌史*
篠崎　衛*
古家俊幸**

要　旨

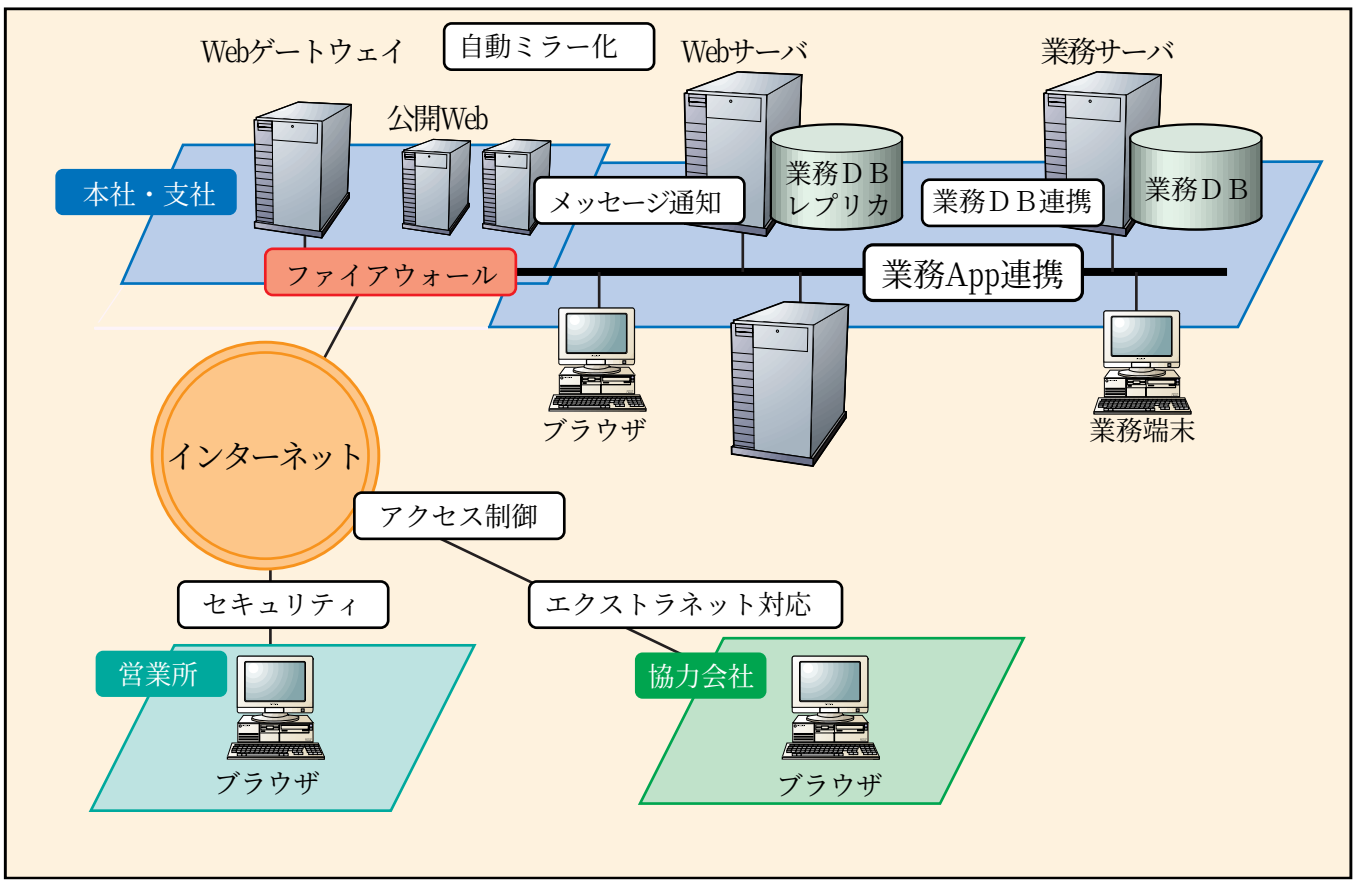
イントラネットを構築するためのプラットフォーム技術が急速に発展している。しかしながら日本の企業がイントラネットを構築するためには，OS(Operating System)が提供する機能やオープンなプラットフォームが提供する機能だけでは十分でない。

企業の情報系・基幹系システムをイントラネット技術で構築・運用する際のソリューションをミドルウェアとして提供することが“INTRACENTER”のねらいである。

INTRACENTERでは，アクセス制御，メッセージ通知を提供し，Webサーバの自動ミラー化等の機能を提供していく予定である。アクセス制御では，アクセス権のないコンテンツは，アクセスしてエラーとなるのではなく，その存在すら見えないようにすることが特長である。

メッセージ通知では，コンテンツ公開等のときにコンテンツが公開されたことを通知する機能を提供し，プッシュ型の情報発信を簡単に構築できることが特長である。また，Webサーバの自動ミラー化は，アクセス制御に必要な情報とコンテンツと同期してミラー化し，ネットワークトラフィック，レスポンスの向上ができることを特長とする。

INTRACENTERは，イントラネットシステムソリューション“IntraProp”(情報共有パック)の中で使用され，某製造業システムを始め実使用されている。



イントラネットミドルウェア“INTRACENTER”システムの構成例

イントラネット又はインターネットを経由した，営業所，協力会社を含めたシステムの構成例を示す。このような構成で，アクセス制御，メッセージ通知，自動ミラー化，DB(Data Base)連携，業務App(Application)連携等を提供する。

*情報通信システム開発センター　**情報システム製作所